令和5年度 若年技能者人材育成支援等事業実施状況

(令和5年4月1日から令和5年11月30日まで)

岡山県技能振興コーナー

1 事業の実施体制

(1) 事業の実施体制

岡山県職業能力開発協会内の「地域技能振興コーナー」を設置し運営している。

2 地域における技能振興事業

- (1) 技能五輪全国大会の予選の実施等
 - ア 技能五輪全国大会の予選の実施
 - ① 岡山県立興陽高等学校において、「造園」職種の予選会の開催を予定している。 (令和6年1月20日開催予定)
 - ② 西日本調理製菓専門学校において、「西洋料理」職種の予選会の開催を予定している。 (令和6年3月5日開催予定)
 - イ 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施
 - ① 第18回若年者ものづくり競技大会

8月1日・2日に静岡県で開催され、7職種10名の参加を支援した。

職種名	氏 名	学 校 名	成績
機械製図(CAD)	高垣 妃花	中国職業能力開発大学校	銅賞
フライス盤	仁木 葉月	中国職業能力開発大学校	敢闘賞
電子同敗知さて	遠藤 翔世	岡山県立岡山工業高等学校	敢闘賞
電子回路組立て	瀨良 透哉	中国職業能力開発大学校	_
電気工事	松本 裕太	中国職業能力開発大学校 —	
卢科	小倉 悠真	岡山県立北部高等技術専門校美作校	敢闘賞
自動車整備	吉本 幸太	おかやま山陽高等学校	_
ロボットソフト	早水 宥人	中国聯举张力明及上灣扶	
組込み(2名1組)	森数 奏也	→ 中国職業能力開発大学校 	_
造園	守屋 智望	岡山県立興陽高等学校	銅賞

② 第61回技能五輪全国大会

11月17日から21日まで、愛知県を主会場として開催され、7職種16名の参加を支援した。

職種名	氏 名	所 属 団 体 所	成 績
構造物鉄工	小林 侃立	JFE プラントエンジ株式会社倉敷事業所	
曲げ板金	相野 翔大	· 三菱自動車工業株式会社水島製作所	銅賞
世り似金	髙橋 真里	二変日期単工業体式云紅小局級作別 	銀賞
配管	児島 夢弥	株式会社中央設備	敢闘賞
	高本真奈美		銀賞
洋裁	平山 里佳	専門学校岡山ビジネスカレッジ	金 賞
	森脇 梨湖		銀賞

亚 沃利·加	青戸 悠亜	再口大部理制革审职 学校	敢闘賞
西洋料理	竹房 稜真	- 西日本調理製菓専門学校 -	_
	田子 雅也	・ イカサ緑地株式会社	金賞
	福元 健悟	イガケ縁地体八云化	並 貝
造園(2名1組)	大月ののか	· 岡山県立興陽高等学校	_
垣園(2711組)	湯浅 皓生		
	尾越 友哉	有限会社緑化サービス	
	田中 賢太	有限会社やまと庭苑	
日本料理	小原 直之	西日本調理製菓専門学校	

3 ものづくりマイスターの認定、登録に関する業務

(1) ものづくりマイスターの開拓

企業、業界団体への訪問等を行い、候補者の所属企業や業界団体等の人事担当者等に面会して、制度の趣旨及び重要性等を説明し、ものづくりマイスターの候補者の開拓を行い、4名のマイスター申請・登録を行った。

(2) ものづくりマイスター、ものづくりマイスター(IT部門)等の登録状況等

ア ものづくりマイスター

○登録状況

新規登録者数 (4月~11月)	累計登録者数
4名	244名

○職種別状況 (新規登録者2職種4名)

職種	登録者数	職種	登録者数
畳製作	1名	かわらぶき	3名

○累計職種別状況(トップ15)

職種	登録 者数	職種	登録 者数	職種	登録 者数
機械加工	17名	かわらぶき	12名	建築板金	10名
プラスチック成形	16名	畳制作	12名	婦人子供服製造	10名
左官	15名	造園	11名	菓子製造	10名
機械保全	13名	電子機器組立て	11名	機械検査	7名
建築大工	12名	表装	11名	機械・プラント製図	7名

イ ものづくりマイスター (IT 部門) (旧 IT マスター)

○登録状況

新規登録者数 (4月~11月)	累計登録者数
0名	9名

○職種別状況(累計登録者4職種9名(同一者の複数職種登録あり))

職種	累計登録者数
ウェブデザイン	3名
ITネットワークシステム管理	7名
業務用 IT オフィスソフトウェア・ソリューションズ	3名
ロボットソフト組込	2名

ウ ものづくりマイスター (DX 技術を用いない改善指導) (旧テックマイスター)

○登録状況

新規登録者数 (4月~11月)	累計登録者数	職種
0名	1名	機械加工

(3) ものづくりマイスターに対する指導技法等講習の実施

新規に登録されたものづくりマイスター及び過去3年間以上派遣実績のないものづくりマイスターを対象に、指導技法等の習得・向上のため、中央技能振興センターが作成した教材を活用し、講習会を実施した。

開催日	対象者人数	講習内容	
8月10日	H 1 0 H 9 0 k	個人情報保護/ハラスメント防止/指導者の役割/	
8月10日	28名	実技指導教材の作り方/ОJT指導	

(4) 職種別事例発表・意見交換会の実施

中央技能振興センター主催の職種別事例発表・意見交換会が次のとおり開催され、WEB 参加した。

開催日	職種	参加人数	事例発表・意見交換内容	
7月10日 最气溶拉		7 日 1 0 日 一個山 1 名 自己紹介、企業事例、》		
7月19日	19日 電気溶接 (全国8名) ること、苦労した点、		ること、苦労した点、反省点等	
8月3日	機械加工	岡山1名	指導教材・資料や材料の準備で工夫している	
0月3日		(全国19名)	こと等	
		岡山1名	自己紹介、活動実績、工夫した点、活動側の	
10月3日	電子機器組立て	(全国18名)	問題点、私が編み出した方法、苦労した点、	
		(土凶10泊)	失敗談等	

4 ものづくりマイスターの活用に係る業務

(1) 若年技能者の人材育成に係る相談・援助等

若年技能者の人材育成に係る取組方法、訓練施設・設備等の紹介、実技指導等援助制度の 説明及びものづくりマイスターの派遣のコーディネートを実施した。

(2) ものづくりマイスターの派遣による指導の実施

ア ものづくりマイスターの派遣対象等について

企業、業界団体及び教育訓練機関の派遣の依頼に応じ、ものづくりマイスターの派遣による実技指導を行った。実技指導後の企業、業界団体、教育訓練機関等に対する「指導満足度調査」では、満足度はほぼ 100%であった。

○ものづくりマイスター派遣状況

区分	施設・学校数	受講人数
中小企業・団体への派遣指導	11施設	357人・目
教育訓練機関への派遣指導	1 3校	705人・目
公民館・公共施設・イベント	1 施設	771. 🗆
エリヤ等での派遣指導	(広告美術仕上げ)	77人・日
合 計	25施設・校	1139人・日

○職種別の派遣状況

中小企業・団体への派遣指導

職種	受講者数	延べ施設数
金属熱処理	112人・日	3施設
電気溶接	104人・日	3施設
機械検査	62人・日	2 施設
金属材料	36人・日	1 施設
その他(2職種)	43人・目	2施設
合計	357人・日	11施設/6職種

教育訓練機関への派遣指導

職種	受講者数	延べ校数
電気溶接	317人・日	5校
機械検査	130人・目	6 校
電子機器組立て	85人・目	1 校
機械加工	102人・日	1校
その他(6職種)	71人・日	6 校
合計	705人・目	19校/10職種

イ ものづくりマイスター(IT 部門)の派遣による実技指導の実施

教育訓練機関の若者に対し実技指導を行うこととしており、実施の促進に努めている。

ウ ものづくりマイスター(DX 技術を用いない改善指導)の派遣による実技指導の実施 実技指導及び課題発見から改善の提案ができる幅広い技能者の人材育成を行うこととし ており実施の促進に努めている。

(3) 若者に対する「ものづくりの魅力」発信

ア 地域若者サポートステーション (サポステ) からの要請に応じて協力する。 現状要請はない。

イ 小・中・高等学校へものづくりマイスターを派遣し、児童・生徒等に対し、ものづくり や技能の魅力についても講義やものづくり体験指導を行った。

対 象 者	受講者数	ものづくりマイスター派遣職種(派遣先)
児童・生徒	125名	
教師	7名	かわらぶき (倉敷市立万寿小学校)
保護者	5名	

(4) 熟練技能者等による派遣指導及びものづくりの魅力発信

ア ものづくりマイスターの対象分野に該当しない職種の熟練技能者等による派遣指導

対 象 者	受講者数	熟練技能者派遣職種(派遣先)
高等学校生徒	7名	フラワー装飾 (岡山県立高粱城南高等学校)
高等学校生徒	1名	化学分析 (岡山県立水島工業高等学校)

5 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営

本事業の推進計画、実施計画を進めるに当たり、国、県、経済団体、民間企業等の関係者で構成する連携会議を2回開催することとしており、第1回目は、5月19日にポリテクセンター岡山で開催した。第2回目については、本日の会議となる。

区 分	開催日	会 議 の 概 要
第1回目 5月19日	令和4年度事業の実績報告	
	5月19日	令和5年度事業の概要説明及び推進計画の決定
第2回目 12月14日	令和5年度事業の実施状況説明	
	1 2 月 1 4 日	令和6年度事業の推進計画(素案)説明

6 全国斉一的な事業展開の担保

- (1) 全国会議への出席等によるセンター・コーナー間の連携の強化等 令和5年4月25日 全国会議(WEB会議(Zoom)方式)に参加し、情報の共有を図った。
- (2) 中・四国ブロックの技能振興コーナー会議の出席による連携の強化・情報の共有化等 令和5年10月17日 全コーナーを4グループに分け、地域技能振興コーナー会議(WEB 会議(Zoom)方式)に参加し情報の共有を図った。
- (3) 国への報告

定期的又は必要に応じ随時に報告している。

(4) 地域に対するサービス提供方法

岡山県技能振興コーナーのホームページを開設し、運営している。